

新しい、家族の時間が流れ始めた。



3人と1匹の暮らし
よく話しかけてくれるまちの人
乗り換えなしの通勤
「まつど」にあった、自分好みの心地良さ

鐘ヶ江 翔(かねがえ しょう)さん・朋子(ともこ)さん

静岡県出身で、都内の印刷サービスを展開する会社に勤める翔さんと、岡山県出身で、都内のカスタマーセンターに勤める朋子さん。2019年3月に、東京の上北沢から、縁もゆかりもなかった松戸市・北小金にお引越す。



ペットを飼える
駅近物件を探していたら

以前は、東京の上北沢で暮らしていた鐘ヶ江さんご夫妻。松戸に住むことになったきっかけについて、「2人とも地方出身ですが、大学や専門学校への進学をきっかけに上京してからずっと、東京暮らしでした。犬を飼える駅近の物件を探していたら、ポツンと検索結果に北小金の物件が出てきて。ふと、住んでみたことがないエリアだし、千代田線が使えるから通勤にも便利だねって」と、朋子さん。「1物件目だったのですが、内覧したら2人で即決でしたね。駅から近いのに静かで、『東漸寺(とうぜんじ)』の参道も時代劇に出てきそうな雰囲気です。テンションが上がりました」と、翔さんは笑う。

松戸市に来てから
目まぐるしい暮らし

松戸市に来てから、3つの大きな出来事があった。念願だった。ペットとの出会い、翔さんの免許取得そして朋子さんの妊娠。「いま飼っているミニチュア・シュナウザーは、茨城県のペットショップにいた子なんです。『テラスモール松戸』の近くのペットショップに連れて

きてもらえて、『この子だ!』って連れて帰りましたと、朋子さんはスマホの待ち受け画面を笑顔で見せてくれた。免許は、「学生時代に取得しそびれていたんですが、子どもが生まれたら車移動できると楽だなって思ったんです」と翔さん。そして、家の近くにある産婦人科に通い始めた朋子さんは、「初めての妊娠でしたが、優しい先生に診ていただけで安心して出産することができました」と振り返る。

共通の趣味を
楽しめるスポットも発見

学生時代からバンドでドラムを担当していた翔さんと、別のバンドでベースを担当していた朋子さん。夫妻の出会い

まつど暮らしは
よく話しかけられる?

まつど暮らしも3年目。翔さん曰く「僕より都会が好き」という朋子さんは、どのように思っているのか尋ねると、

